

「膵癌術後早期再発の予測因子の検討」に関する研究

1. 研究の対象

2005年10月1日から2020年12月31日の間に当院で外科的切除術を施行し、病理学的に通常型膵癌と診断された方 96例

2. 研究目的・方法

手術によって切除が可能な通常型膵癌の標準的な治療は、手術によって完全ながんを切除した後、半年間抗癌剤で治療するという方法ですが、手術後の抗癌剤治療中に再発する患者さんもいらっしゃいます。今回、膵癌の手術後半年以内の再発を予測する検査値としていくつかの悪性腫瘍で予後を決めるとされている手術前の血清 Na 値によって膵癌の手術後半年以内に再発を予測できるかを検討します。

研究期間は病院長承認日から2022年12月31日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報録上に記載された手術関連情報（年齢、性別、BMI など）、術前採血検査結果、術前画像検査結果、術後無再発生存期間、術後生存期間など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：磐田市立総合病院 消化器外科 木内亮太

住所：磐田市大久保 512-3

電話番号：0538-38-5000（代表）